

A-dec 500 サポートアーム取り 付け用 A-dec® 371L、571L 歯科ライト

サービスガイド

本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
511	A	歯科用椅子
371L	A	歯科ライト
571L	A	歯科ライト



開始する前に



警告 この手順を開始する前に電源をオフにしないと、製品の損傷や、重傷または死亡事故につながるおそれがあります。



注記 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。

1. 作業を始める前に、システムの電源をオフにしてください。

ライトの取り付け



注 本サービスガイドは、特記される場合を除き 371L および 571L 歯科ライトの両方に適用されます。

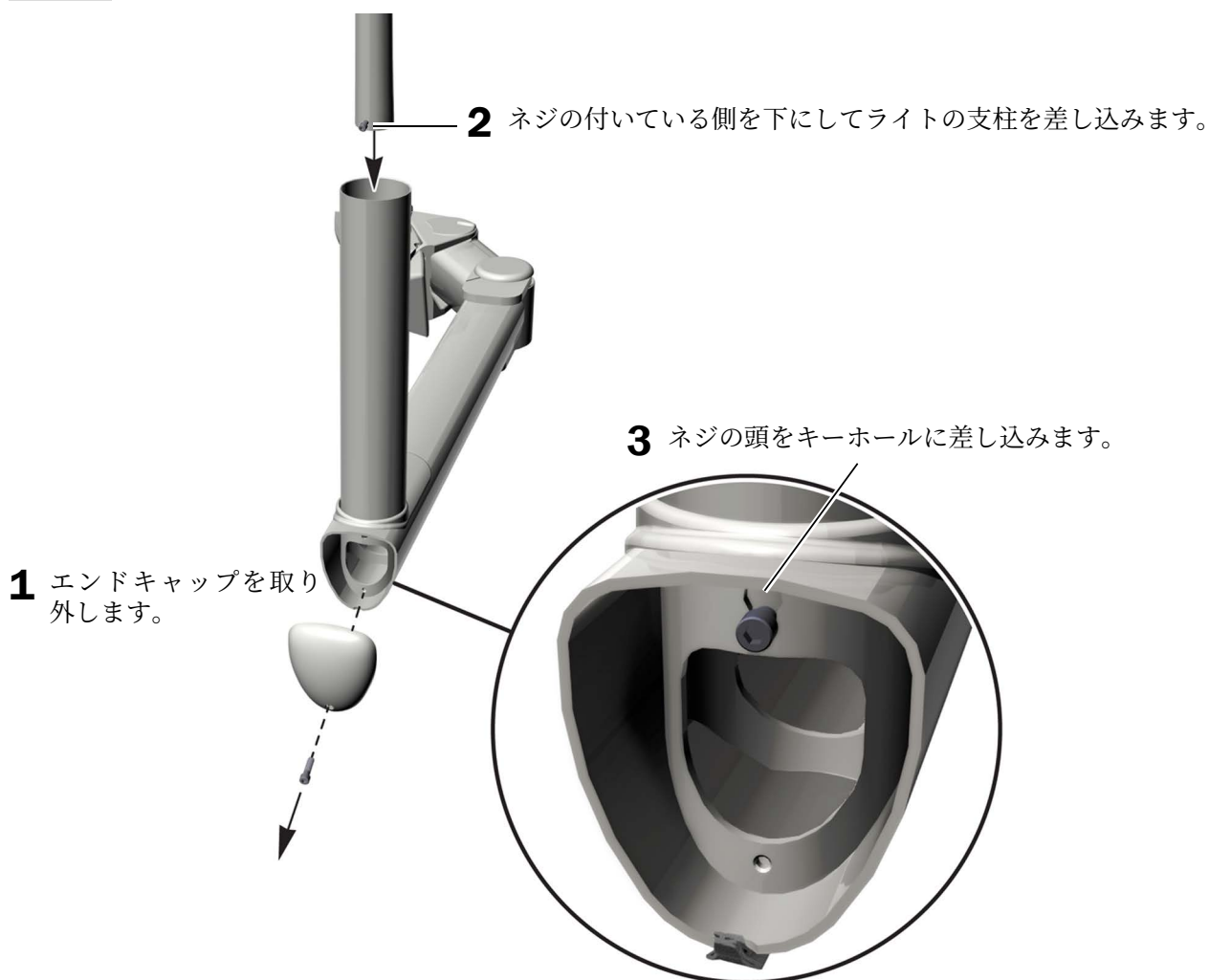
歯科ライトの取り付け手順は、すべてのシステム構成で共通です。このガイドでは、ライトあり、サポートセンターまたはスピットンなしのシステムを例にして説明します。

推奨する工具

- ・ 5/32 インチおよび 3/16 インチの六角レンチ
- ・ 標準ドライバー

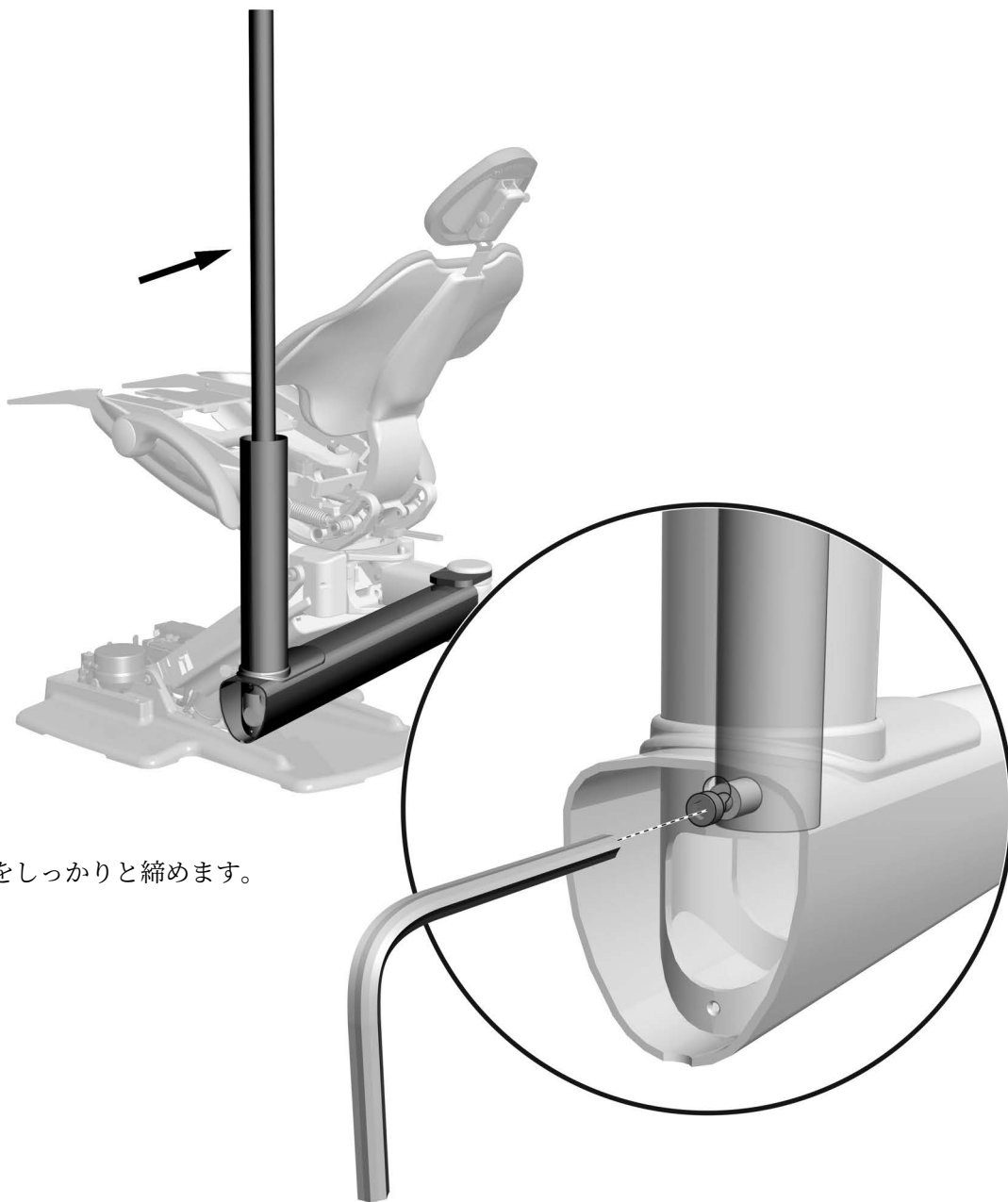
ライトの取り付け

手順 1.



手順 2.

1 支柱の上部をアームの端とは反対の側に押しします。



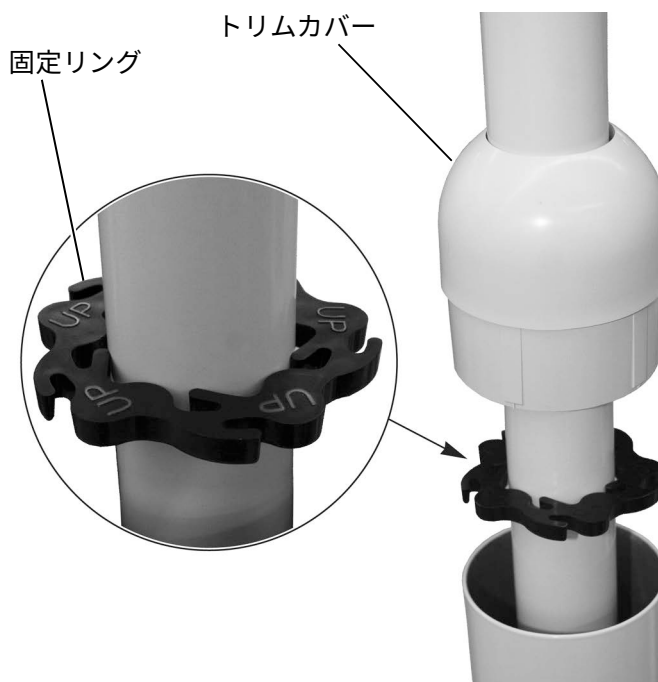
2 支柱の端でネジをしっかりと締めます。

手順 3.

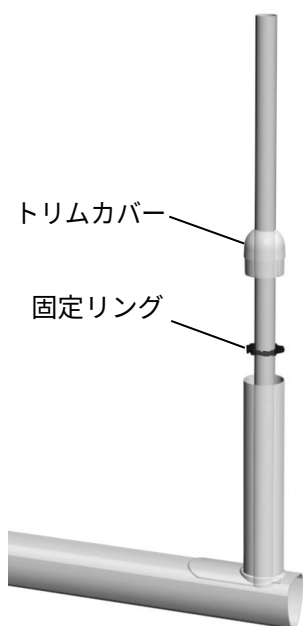
- 1 UP の表示がある側を上にして固定リングを取り付けます。
- 2 サポートセンター付きのシステムの場合は、トリムカバーを取り付ける前にサポートセンターの上部にトリムリングを取り付けます。



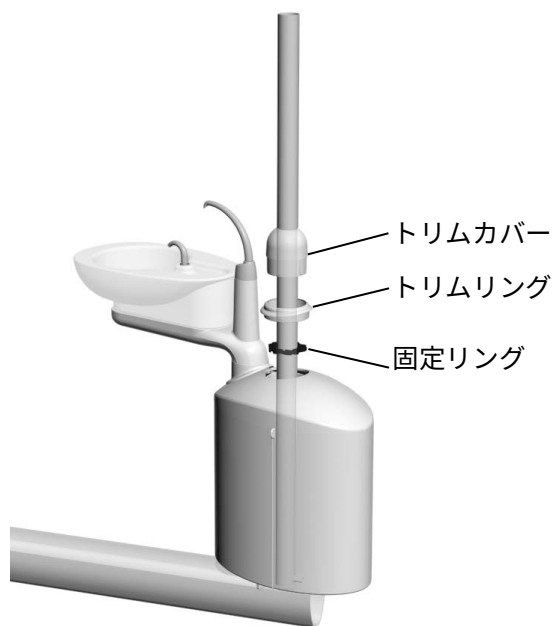
ヒント 標準ドライバーを使用すると、トリムリングを正しく取り付けるのに便利です。



- 3 トリムカバーを取り付けます。



サポートセンターを使用しない場合のサポートアーム



サポートセンターを使用する場合のサポートアーム

手順 4.

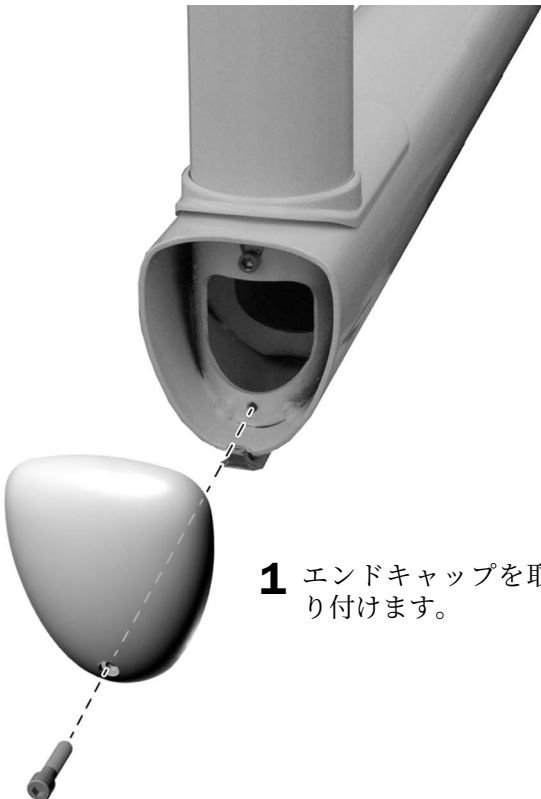


手順 5.



- 1 ストップスイッチのチューブをサポートアームの切り込みに差し込みます。

手順 6.



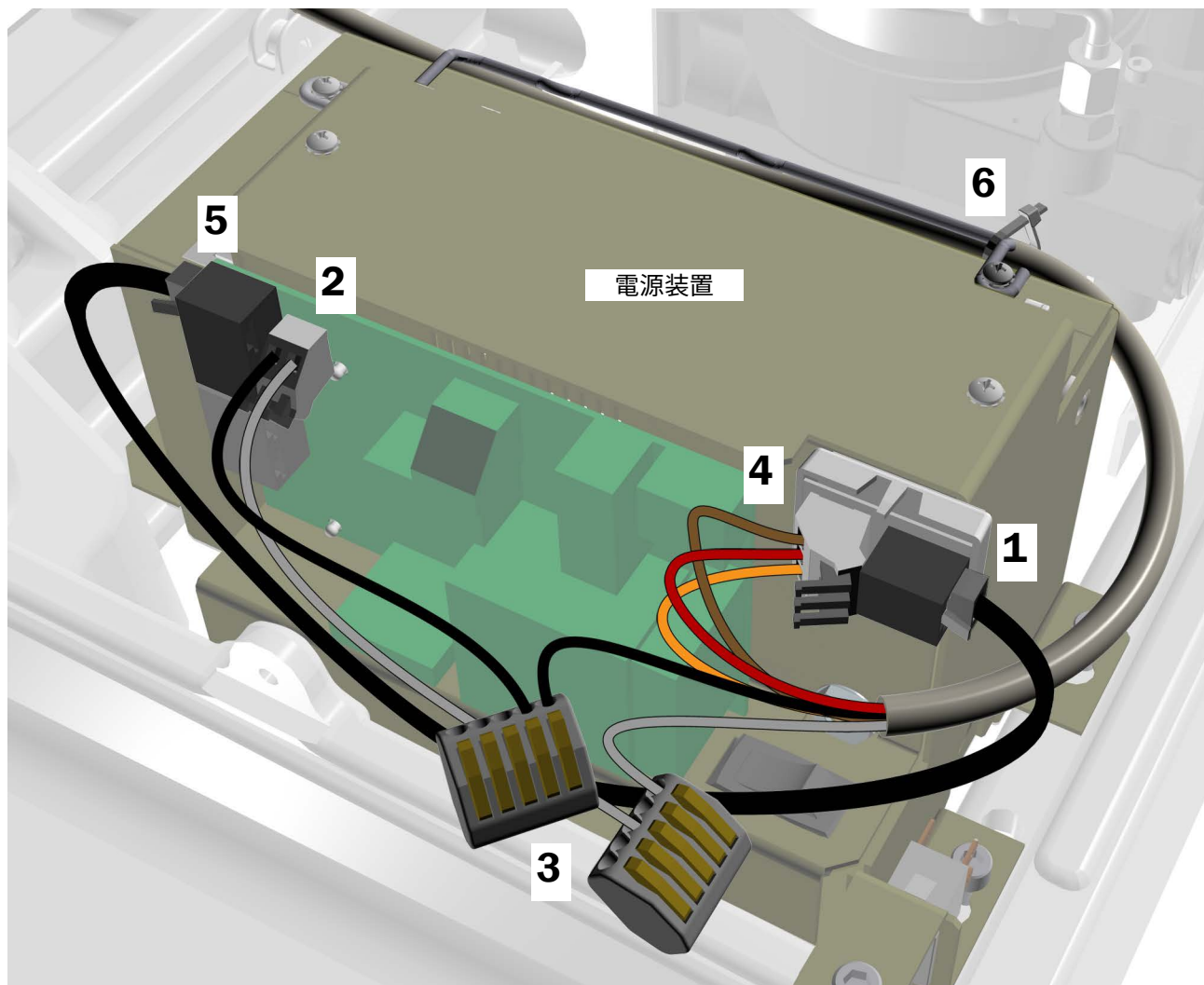
- 1 エンドキャップを取り付けます。

電線とデータ回線の接続



注意 アダプター基板は、電源装置シャーシの上部には取り付けないでください。ポンプカバーを適切に取り付けられなくなります。

1. アダプター基板の保護紙をはがします。アダプター基板を電源装置前面の右上隅に取り付けます。
2. キットに含まれるジャンパーワイヤーのうち、黒を 0 V に、グレーを 24 V に接続します。
3. ワイヤークネクタを使用して、黒のジャンパーワイヤーをケーブルの黒のワイヤーに接続します。ワイヤークネクタを使用して、グレーのジャンパーワイヤーをケーブルのグレーのワイヤーに接続します。
4. アダプター基板のラベルに従ってワイヤーを接続します。茶色は BRN、赤は RED、オレンジは ORN につなぎます。
5. アダプター基板からデータポートにデータ回線を接続します。
6. ケーブル留めでケーブルをベイルに固定します。



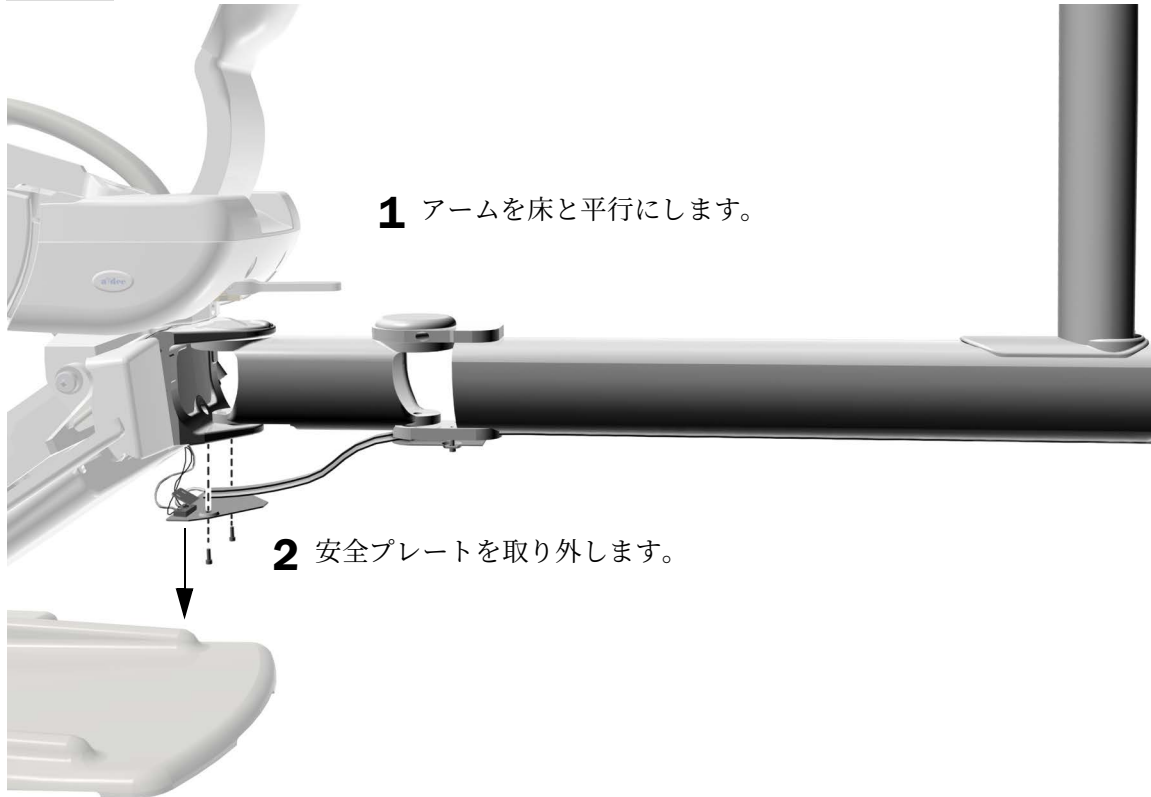
ライトの水平調整

推奨する工具

- 5/32 インチの六角レンチ
- 3/4 インチコンビネーション・レンチ

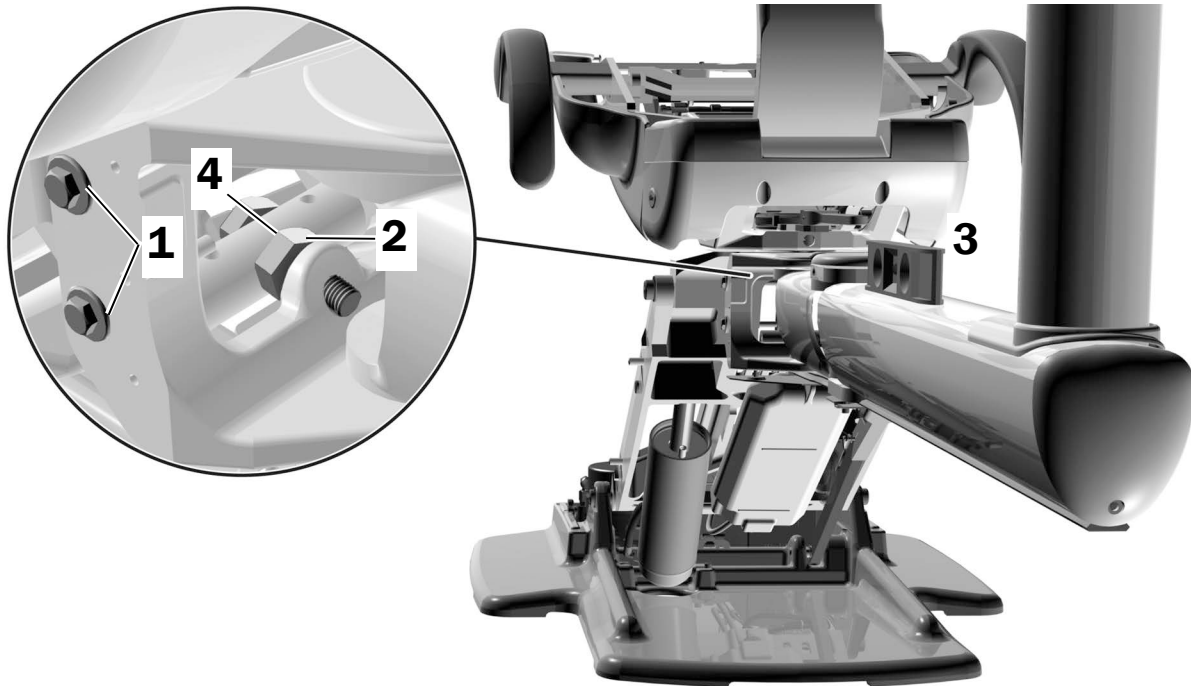
サポートリンクを水平にする

手順 1.



手順 2.

1. サポートリンクの両端にある取付ボルトを緩めます。
2. ロックナットを緩めます。
3. アームを水平にします。
4. 六角ボルトを回してレベルを調整します。
5. ロックナットを締めます。
6. 取付ボルトを締め、安全プレートを取り付け直します。



ライトの準備と調整

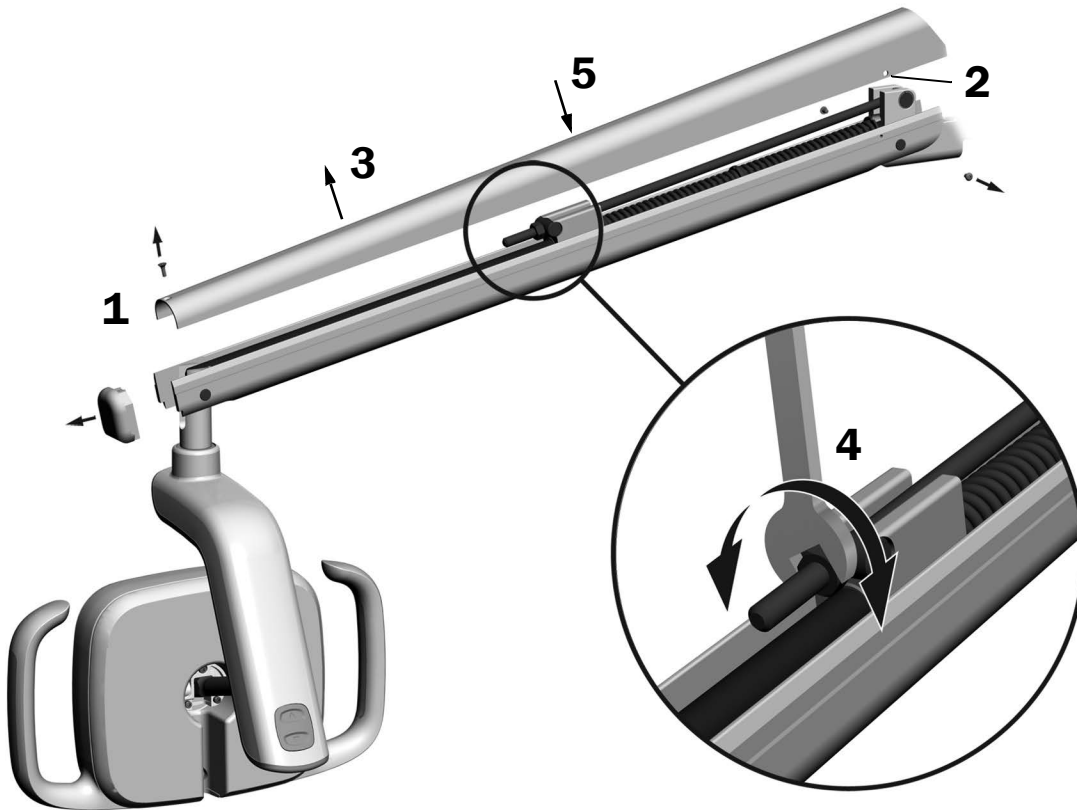
歯科ライトフレックスアームのカウンターバランスの調整

歯科ライトフレックスアームがずれないかを確認します。歯科ライトが上下にずれるときは、以下の手順に従ってフレックスアームのカウンターバランスを調整してください。

推奨する工具

- ・ プラスドライバー
- ・ 5/64 インチの六角レンチ
- ・ 1/2 インチコンビネーション・レンチ

1. エンドキャップを取り外します。
2. カバーを固定している 2 本のネジを取り外します。
3. カバーを取り外します。
4. バネの端にあるナットを調整します。
歯科ライトが上にずれる場合は、ナットを反時計回りに回します。
歯科ライトが下にずれる場合は、ナットを時計回りに回します。
5. フレックスアームの上にカバーを戻します（まだ取り付けません）。この状態でずれがないか確認します。
6. ずれがなくなるまで手順 4～5 を繰り返します。



注 オプションの動作停止制限キット（部品番号（P/N）90.1044.00）を取り付けると、フレックスアームの上下動を制限できます。

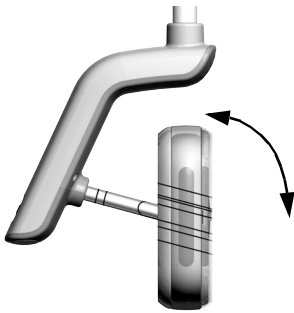
回転張力の調整

ライトヘッドの回転張力をテストします。調整が必要な場合は、調整する張力の種類に応じた指示に従ってください。

推奨する工具

- 7/64 インチの六角レンチ

垂直張力の調整



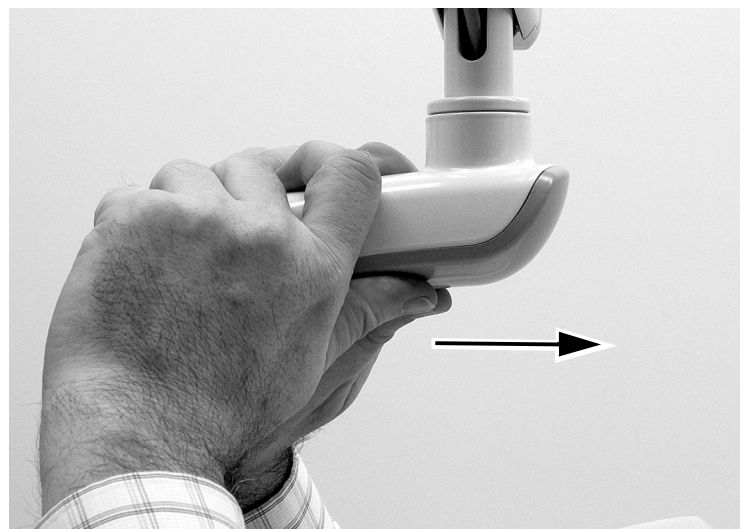
- 1** 張力を調整するには、ネジを回します。時計回りに回すと、張力が強まります。



水平張力と斜め張力の調整

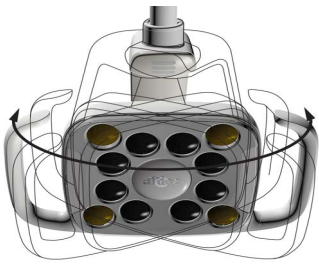
手順 1.

- 1** ドライバーハウジングカバーを固定している 2 本のネジを取り外します。ドライバーハウジングをしっかりと握り、親指でドライバーハウジングカバーを押し出して外します。

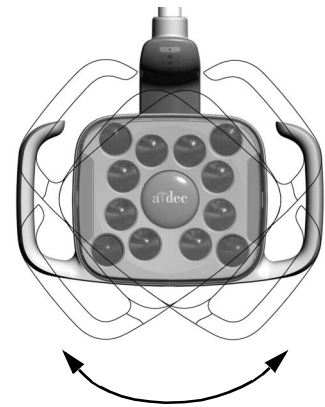


手順 2.

- 1** 水平張力を調整するには、摩擦調整部を回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。



- 2** 斜め張力を調整するには、止めネジを回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。



ライトのテスト

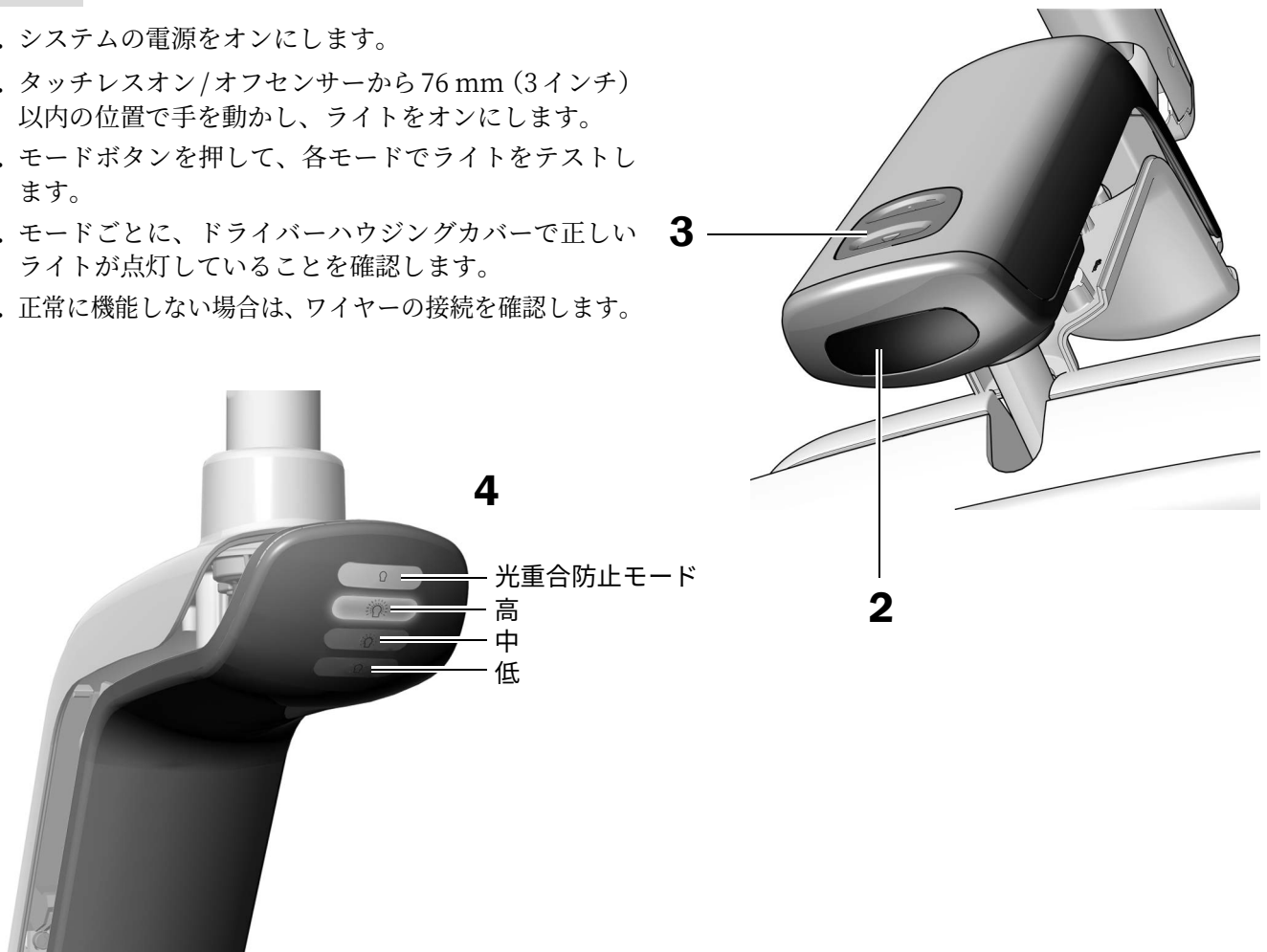
お使いのライトに適したテスト手順を実行してください。

A-dec 571L	13
A-dec 371L	14
歯科ライトのテスト（タッチコントロールを使用）...	14

A-dec 571L

手順 1.

1. システムの電源をオンにします。
2. タッチレスオン/オフセンサーから 76 mm (3インチ) 以内の位置で手を動かして、ライトをオンにします。
3. モードボタンを押して、各モードでライトをテストします。
4. モードごとに、ドライバーハウジングカバーで正しいライトが点灯していることを確認します。
5. 正常に機能しない場合は、ワイヤーの接続を確認します。

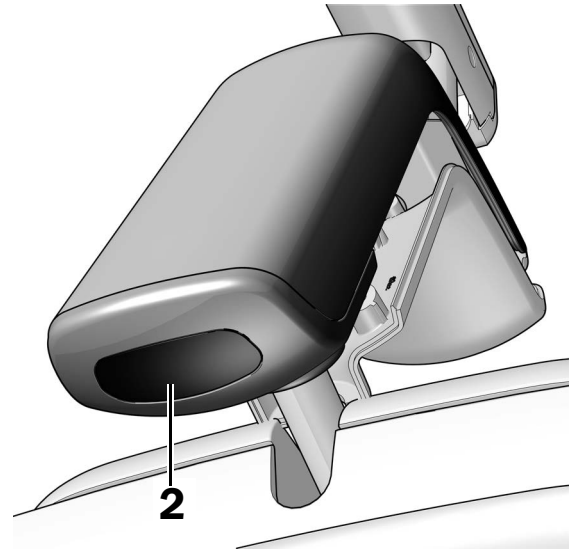


次のステップ

14 ページの「歯科ライトのテスト（タッチコントロールを使用）」を参照してください。

A-dec 371L

1. システムの電源をオンにします。
2. ライトのテストを行います。
 - **タッチコントロール機能付きライト** - タッチレスオン / オフセンサーから 76 mm (3 インチ) の位置で手を数回動かして、ライトのオン / オフが切り替わることを確認します。
 - **タッチコントロール機能のないライト** - タッチレスオン / オフセンサーから 76 mm (3 インチ) の位置で手を動かして、ライトが高、低、オフの順で切り替わることを確認します。
3. 正常に機能しない場合は、ワイヤーの接続を確認します。



歯科ライトのテスト（タッチコントロールを使用）

お使いのシステムのコントロールインターフェイスの種類に応じたセクションを参照してください。



注 タッチコントロール上の記号やアイコンは、A-dec, Inc. の専有物です。

DS7/CP5i/CP5 タッチコントロール



タッチスクリーンとコントロールパッドの使用については、以下のリンクから『A-dec タッチスクリーンおよびコントロールパッド使用方法』（部品番号 (P/N) 86.0857.05) を参照してください。

a-dec.com/touchscreen-manual



接続機能の設定については、以下のリンクから『A-dec™ 使用方法』（部品番号 (P/N) 86.1030.05) を参照してください。

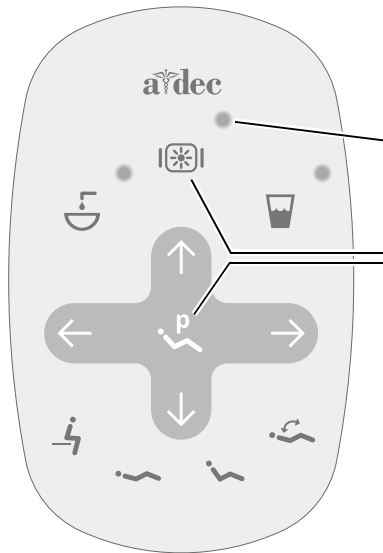
a-dec.com/connectivity-manual



A-dec 500 Deluxe Plus、A-dec 300 Deluxe、標準タッチパッド

1 システムの電源をオンにします。

2 ライトの点灯および輝度モードの切り替え（371L では高、コンポジット / 低、571L では高、中、低、光重合防止モード）が適切に行われることを確認するには、**Ⓜ** を繰り返し押します。ライトを消すには、このボタンを長押しします。



標準タッチパッド



注 371L ライトをコンポジットモード、または571L を光重合防止モードで使用する場合、タッチパッドのインジケータライトが点滅します。

3 自動オン / オフ機能を無効にするには、**Ⓜ** と **Ⓜ** を同時に 3 秒間長押しします。ピープ音が 1 回鳴って、自動オン / オフ機能が無効になったことを知らせます。自動オン / オフ機能を有効にするには、上記の手順を繰り返します。ピープ音が 3 回鳴って、自動オン / オフ機能が有効になったことを知らせます。



A-dec 300 Deluxe タッチパッド



A-dec 500 Deluxe Plus タッチパッド

ドライバーハウジングカバーの再取り付け

手順 1.



警告 感電の危険があります。カバーを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付け後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

- 1 カギ穴が支柱に合うようにドライバーハウジングカバーを配置し、手のひらでドライバーハウジングカバーを所定の位置に押し込みます。
- 2 2本のネジでカバーを固定します。

規制情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様および保証*』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のリソースセンターから入手できます。



このドキュメントをオンラインでご覧になるには、左の QR コードをスキャンまたはタップ、クリックしてください。以下のリンクに移動します。

a-dec.com/regulatory-guide

本書に記載されている商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。



A-dec 本社
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132 USA
電話：1.800.547.1883 米国 / カナダ国内
電話：+1.503.538.7478 米国 / カナダ国外
www.a-dec.com

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限定されない）一切の保証を行いません。